

平成 22 年 7 月 8 日

各 位

会 社 名 東邦グローバルアソシエイツ(株)  
代表者名 代表取締役社長 黒田 高史  
(コード番号 1757 大証第2部)  
問合せ先 取締役 岩崎 智彦  
(Tel. 03-5511-1700)

## 財務報告に係る内部統制の重要な欠陥に関するお知らせ

当社は、平成22年3月期の内部統制報告書に重要な欠陥がある旨の記載をいたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 重要な欠陥の内容

当社、及び当社の連結子会社において、保有する債権の評価について見積りを伴う会計処理の業務プロセスの網羅性が不十分であったため、有価証券報告書への誤謬の発生するリスクが存在しました。

#### 2. 事業年度末日までには是正されなかった理由

当該重要な欠陥が連結会計年度末日までには是正されなかった理由は、期末決算プロセスの過程で監査法人により、当該見積りを伴う会計処理の網羅性について不備を指摘されたためであります。

#### 3. 重要な欠陥の是正方針、及び是正状況等

財務報告に係る内部統制の整備及び運用の重要性は認識しており、既に、保有する債権の評価について見積りを伴う会計処理の業務プロセスの網羅性を充足する整備を行っており、翌連結会計年度においては適切な内部統制を整備・運用する方針であります。

このため当社は、連結会計年度の末日後、保有する債権の評価について見積りを伴う会計処理の業務プロセス、決算・財務報告プロセス及び各業務プロセスの整備、運用状況の見直しを行いました。内部統制報告書提出時点においては、当該是正後の内部統制の整備及び運用状況の評価を実施した結果、内部統制報告書提出日において内部統制は有効であると判断しております。

#### 4. 財務諸表の監査報告における監査意見

無限適正意見であります。

以 上